

## 岡田さんが三段跳びで全国4位!

8月11日(日)〜13日(火)、国立競技場で行われた全国定時制通信制陸上競技大会の三段跳びに岡田翼さん(米子白鳳高校1年)が出場しました。午前の予選では予選通過記録を1回でクリアし、午後の決勝に進みました。トップ8に残ってからも安定した跳躍で、見事4位入賞(12m14)となりました。試合後「表彰台に上がったかった。悔しいです」と話していました。



▶岡田さんの跳躍

## 祝 百歳!おめでとうござります

因ノ庄の田中恒さんが8月28日(水)に、めでたく満百歳の誕生日を迎えられました。

大勢のご家族に囲まれる中、町長から祝状と記念品を受け取られました。

これからもご壮健で、ご家族の皆さまと楽しくお過ごしください。



▶家族に囲まれて  
田中恒さん(中央)



## 「地域でこころる夏祭り」

8月16日(金)、「納涼の夕べ」が大山公民館で開かれました。

このお祭りは、企画準備の段階から所子地区の住民によって行われ、今回で45回目を迎えました。

まず、大山公民館所子分館運営協議会前田義機会長の開会宣言が始まり、続いて吹奏楽の演奏、地元内外で活動する方々のステージ、そして45回目を祝う大迫力の花火を楽しみました。

その後、みんなで輪になり盆踊りを踊りました。夜店もたくさん並び、観客は暑さを忘れ、つかの間の涼を味わいました。



▲みんなで輪になって盆踊り

## 名和川いきもの観察会

旧奈和

8月18日(日)、名和川で小学生を対象に、川の生き物の観察会がありました。

企画したのは『大山・オオサンショウウオの会』(松本一記会長)です。国の特別天然記念物オオサンショウウオが生息している名和川には、どのような生き物がいるのか知ってもらうのが目的です。

この日は、24人の子どもたちが参加。同会のメンバーであり、両生類研究家でもある岩田貴之さん(安来市)の指導で、ドンコやカワムツなどの魚類のほか、トノサマガエ

ルやアカハライモリといった両生類、ヤゴなど全部で18種類の生物を捕まえました。

名和川は餌が豊富にあり、オオサンショウウオが生息できる優れた環境であることを子どもたちは観察会を通して学びました。また、予想以上にいろいろな生き物を捕まえられることもうれしかったです。

松本一記会長は「名和川の豊かな生態系を子どもたちに教えることができてよかった」と話していました。



▲「いた、いた!」子どもたちも大喜び



▶いろいろな種類の生き物を捕まえました